



開催案内

「シールドトンネル工事の安全・安心な施工に関するガイドライン」に関する講習会

シールド工法は、多数の施工実績があり、地盤に応じて適切な形式で適切な施工を行えば安全に工事を遂行できる工法です。しかしながら、令和2年に鉄道事業及び道路事業において、シールドトンネル工事で、地表面に影響を与える事故が発生しました。それぞれ原因究明が行われた中で、施工に課題があり、再発防止対策が取りまとめられるなど施工の高度化を図る必要があることが指摘されており、今後もシールド工法を幅広く活用していくにあたり、シールドトンネル工事の更なる安全性の向上と周辺地域の安心の確保が囑望されています。このため、国土交通省の中に設置されたシールドトンネル施工技術検討会において、令和3年9月から12月の集中的な審議を経てシールドトンネル構築のための調査・設計・施工において考慮すべき事項をまとめたガイドラインが策定されました。この度この内容につきまして、説明をして頂く講習会を開催させて頂くことになりました。奮ってご参加をお願いいたします。

1. 主催：土木学会 トンネル工学委員会（担当：技術交流・広報部会）
2. 日時：2022年4月20日（水） 15:00～16:00
3. 場所：オンライン（Zoom）
4. プログラム：
 - 15:00～15:05 開会挨拶
 - 15:05～15:55 講演
「シールドトンネル工事の安全・安心な施工に関するガイドライン」の概要
講師 国土交通省 大臣官房 技術調査課
建設システム管理企画室長 林 雄一郎 様
 - 15:55～16:00 閉会挨拶

5. 参加費：無料
6. 定員：300名

7. CPD 登録、CPD 受講証明のためのアンケートについて

本講習会は、土木学会継続教育(CPD)プログラムの対象（認定番号 JSCE22-0346, 0.9 単位）となります。

◆土木学会 CPD システム利用者

- ・今回は完全オンライン実施のため、参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願い致します。

◆建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システム利用者

- ・各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願い致します。

※土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は、提出先団体にご確認ください。

土木学会で証明する単位が各団体のルールにより認められないことがあります。

土木学会では、他団体の運営する CPD 制度に関しては回答いたしかねます。

CPD 受講証明書を発行するにあたり、以下のリンクからアンケートに回答していただく必要があります。

<https://forms.gle/LsjkNkwaFuL7k2po7>

回答期限：2022年5月9日（月）

アンケートでは、参加したことが分かるよう講演の具体的な内容を100字以上で記載していただきます。また、参加番号、名前、所属、メールアドレス、参加日を記載いただきます。それらを申込情報と照合させ、メールにて受講証明書を送付します。

8. 申込方法：

下記申込フォームの「申込画面へ」からお申込み下さい。

<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

参加申込の方には、開催直前に、ZoomのURLおよび資料のダウンロード先URLを、パスワードとともにメールでお知らせします。

9. 申込締切：2022年4月17日(日)

10. 問合せ先：土木学会事務局研究事業課

担当：桃井（momoi”at”jsce.or.jp）※atを@にしてください